

什器・備品の調達について（案）

1. 納入時期について

- (1) 什器・備品の納入時期については、原則、竣工後とする。
- (2) ただし、以下の場合には、必要に応じ、納入時期を調整。
 - ① 竣工前に行う各種検査前に納入する必要のあるもの
 - ② 設置の際に設備関連作業等が生じるため、本体工事と調整の上で実施することが望ましいもの

2. 調達方法について

- (1) 什器・備品は、スタジアムに付随し長く使用するため、基本的に購入するものとする。また、購入に当たっては、費用抑制の観点も踏まえ、一般競争入札方式による調達とする。
- (2) ただし、以下の場合には、品目ごとの特性に配慮しながらリース等も含め調整。
 - ① 技術革新が早いもの
 - ② 保守、機器更新等の観点でリースが効率的と考えられるもの
- (3) 調達ロットについては、納入時期、調達方法のほか、競争性の確保、費用抑制の観点も踏まえ決定。

3. 什器・備品の選定における基本的考え方について

- (1) 什器・備品は、レガシーにおけるスポーツ利用を中心とした使用想定を基本として選定。そのため、必要に応じて、競技団体等へのヒアリングを実施した上で要件を整理。
- (2) 競技団体等からの要件、各諸室の面積、用途等に基づき、什器・備品の種類、レイアウト、必要数量について整理し、各諸室を有効に活用する観点で必要な什器・備品を選定。

什器・備品のグループ及び基本的考え方について(案)

No	グループ	納入時期		調達方法		基本的考え方
		竣工前	竣工後	購入	リース	
1	陸上競技用器具 *陸上競技用器具、ウェイトトレーニング機器	○		○		・陸上競技場公認に関する細則 別表2 用器具一覧に基づき、第1種公認陸上競技場として必要な備品の調達を行う。 ・必備用具、必備器具、常備を希望する用器具の数量については、他施設での実運用上の必要数量も踏まえ整理する。
2	球技競技用器具 *サッカー・ラグビー用器具、人工芝等		○	○		・サッカー、ラグビー等の試合開催に必要な用器具等の調達を行う。 ・アスリート第一の観点から、チームベンチ等、競技者又はチームが使用する什器・備品については、必要に応じ、競技団体等へのヒアリングを参考とし、要件を整理する。
3	競技大会などイベント開催及び施設維持管理に必要な什器・備品 *プラスチックフェンス、ゴミ箱、車いす等		○	○		・競技大会などイベント運営、施設運営・維持管理等を適切に行うために必要な什器・備品の調達を行う。 ・ユニバーサルデザインを備えたスタジアムとして、必要な什器・備品の調達を行う。 ・災害発生時において、一時滞在施設として必要となる什器・備品の調達を行う。
4	オフィス什器・備品 *事務机、事務椅子、会議机、会議椅子、収納棚 ロッカー、パーテーション等		○	○		・競技大会などイベント運営、施設運営・維持管理等を適切に行うために必要なオフィス什器・備品の調達を行う。 ・競技団体等へのヒアリングを参考とし、要件を整理する。 ・上記要件及び諸室の利用想定を踏まえ、面積・用途に応じたレイアウト、必要数量を検討する。 ・諸室の様々な用途への対応(汎用性・可変性)、他の諸室へ移動しての利用(互換性)を考慮する。 ・ユニバーサルデザインを備えたスタジアムにふさわしい什器・備品を整備するため、ワークショップでの意見(授乳室等の備品)を考慮する。
5	ホスピタリティーエリア什器・備品 *テーブル、ソファ、椅子、サイドボード等		○	○		・種類・数量等について、競技団体、プロコール専門業者等へのヒアリングを実施。 ・諸室に応じ、求められる什器・備品のグレードを考慮する。 ・色彩の方向性等については、内装と調和し、一体的な空間の創出に寄与することを考慮し、設計者に確認を行い検討する。 ・様々なレイアウトへの対応(家具の可動性・汎用性)、家具の収納性等を考慮し調達を行う。(VIPラウンジ等)
6	厨房機器 *ガステーブル、ガスローレンジ、コンビオープン、製氷機、業務用冷蔵庫、温蔵庫等(設備関連作業を含む)	○		○		・競技団体、プロコール専門業者等からの意見により整理したサービス要件に基づき、飲食サービス専門業者へのヒアリングを実施。 ・想定されるラウンジでの提供サービス(ケータリング等)に適した機器の調達を行う。 ・スペースが限られること、様々なメニューへの対応が必要なことから、調理用途が限られない汎用性、また、配膳、下膳等のタイミングに応じたレイアウトの可変性を考慮した機器の調達を行う。
7	電気製品 *録画再生機等		○	○		・競技大会などイベント運営等を適切に行うために必要な電気製品の調達を行う。 ・競技団体等へのヒアリングを参考とし、要件を整理する。 ・上記要件及び諸室の利用想定を踏まえ、必要な電気製品を検討する。
8	OA機器 *パソコン・複合機等		○		○	・施設運営・維持管理等の日常業務で利用するパソコン・複合機等の調達を行う。 ・機器仕様については、JSCの「情報システム管理規程」及びNISCの「政府機関の情報セキュリティ対策のための統一基準(平成28年度版)」等に基づく。 ・技術的革新が早いことを考慮し、リースによる調達を検討する。
9	車両 *維持管理用車両		○	○		・施設運営・維持管理等の業務で利用するトラック、高所作業車、トラクター等の調達を行う。
10	消火器	○		○		・消防法、同施行令及び東京都火災予防条例に基づき設定する必要数量の調達を行う。
11	AED		○		○	・選手、施設利用者、観客等が必要な時に適切に使用できる状態を提供するため、「AEDの適正配置に関するガイドライン」(平成25年9月9日 一般社団法人日本救急医療財団)等を参考として設定する必要数量の調達を行う。 ・保守、機器更新等の効率性を考慮し、リースによる調達を検討する。